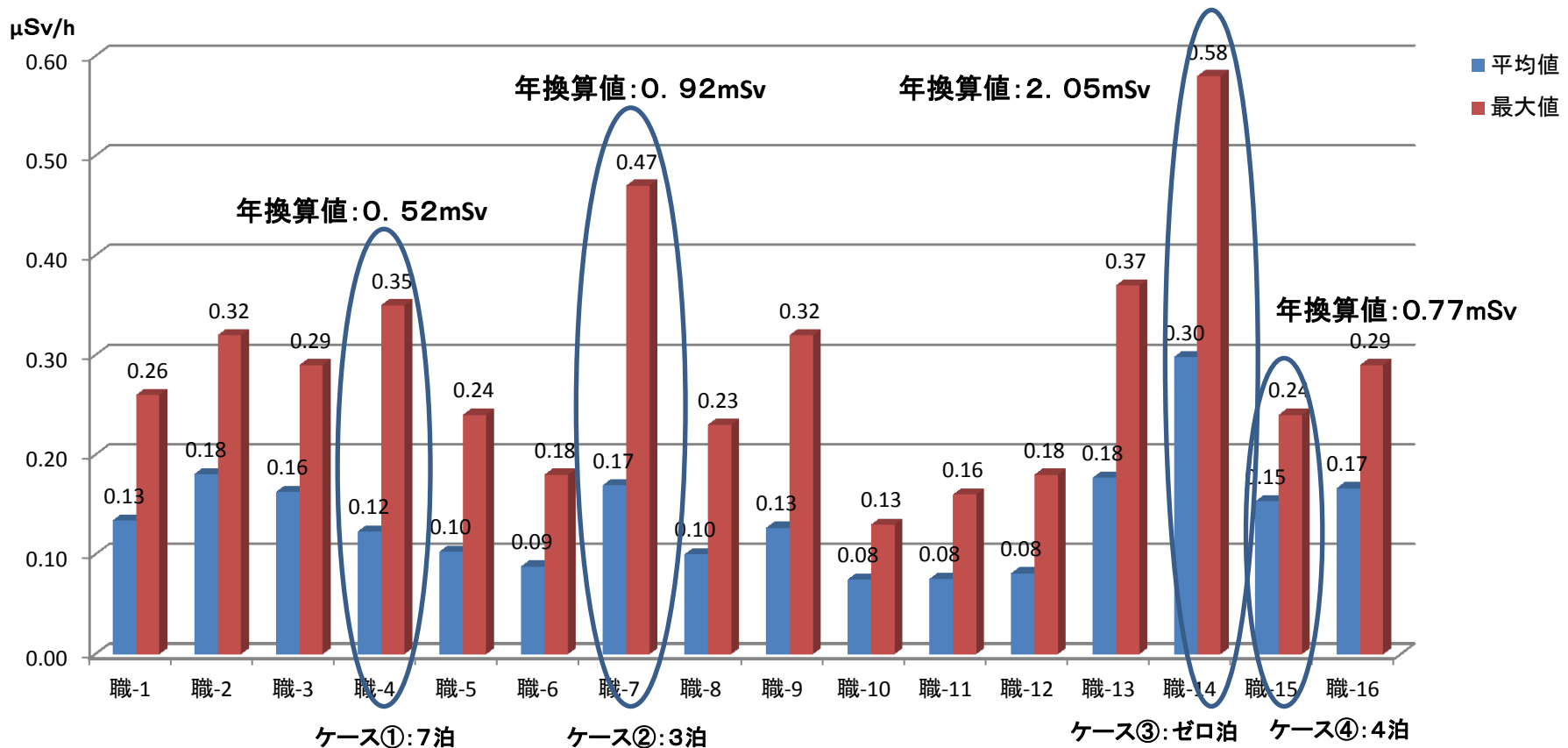


榑葉町における外部被ばくについて — 一年末年始の特例宿泊 —

平成26年1月28日
榑葉町放射線対策課

■ 檜葉町滞在期間中の平均値、最大値及び年換算被ばく量について

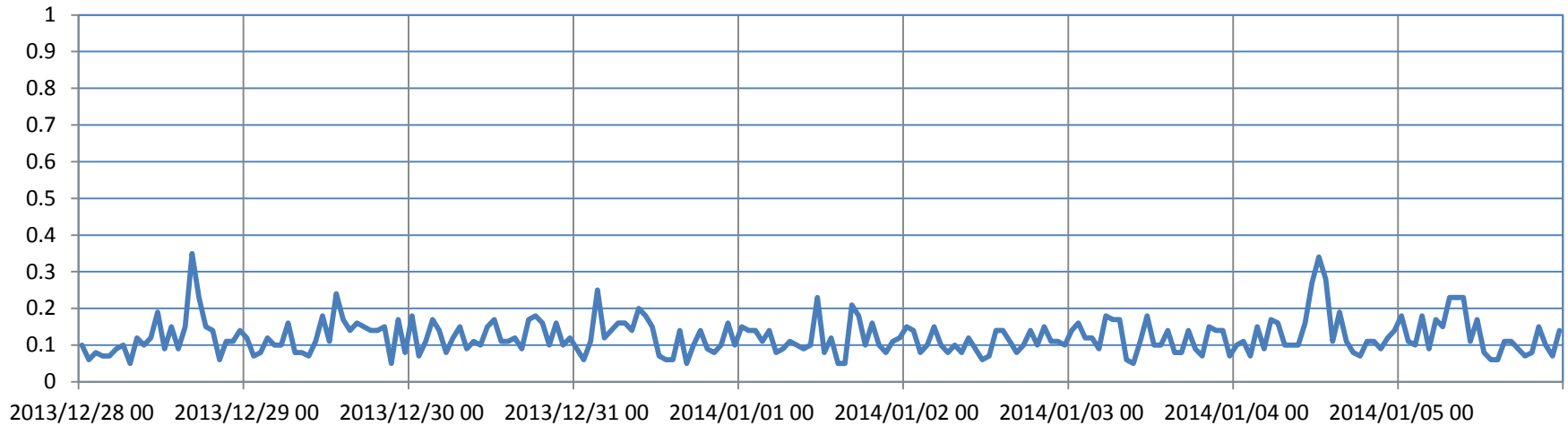
- H25-26年の年末年始に避難解除準備区域である檜葉町内で特例宿泊を実施。その際に町職員がそれぞれの生活パターンによる外部被ばく量を計測。
- 実測値をもとに特徴的なケース①～④の追加被ばく線量(年換算値)を算出(下図に記載)。ケース③は宿泊はしていないが、屋外活動時の被ばく量が多いため年換算被ばく量が多い結果となった。
- ケース②の自宅の除染後空間線量平均値(1m、0.34 μ Sv/h、遮蔽率0.4、バックグラウンド0.04 μ Sv/h)をもとに算出した年間被ばく量は1.58mSvとなり、特例宿泊をもとに算出した年間被ばく量0.92mSvとの乖離は41.8%となる。
- 檜葉町内のサンプル数が限られていることから、今後数を増やし引き続き実測していくことが必要。



(注) グラフ中の年換算値は、滞在期間中の日ごとの積算量の平均値を基に算出。また、特例宿泊で得た年換算線量は自然由来の放射線(0.54mSv/y)を除いた値。

ケース①: 職4

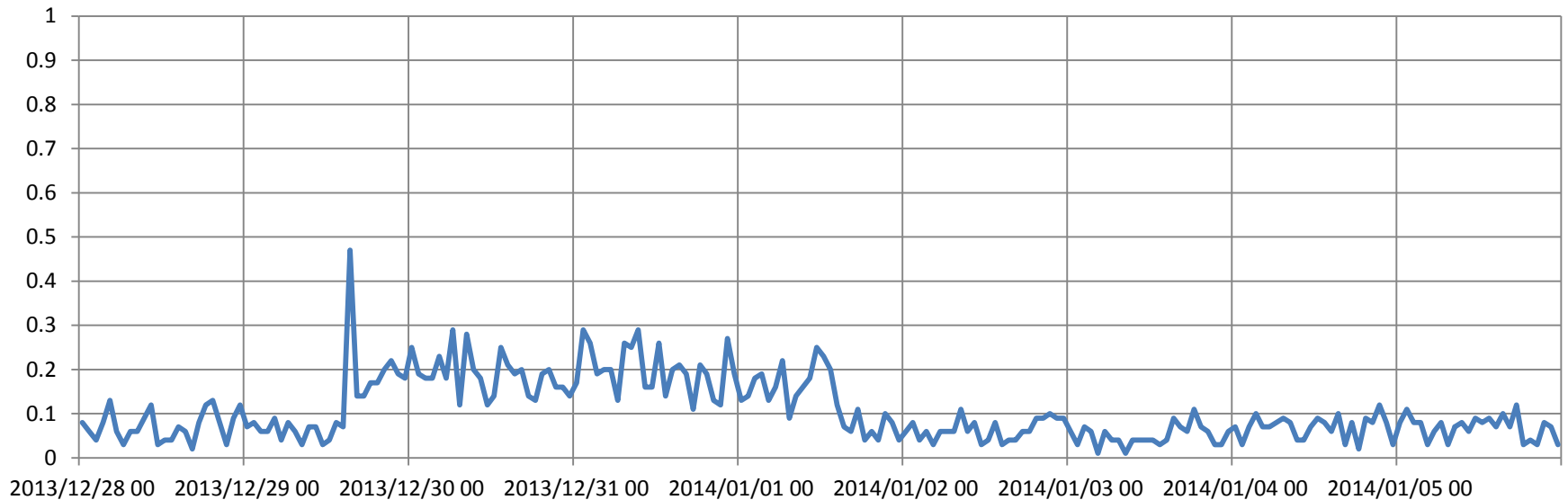
追加被ばく量(年換算): 0.52mSv



番号	地区	日にち	宿泊	行動記録		1日積算
				屋内(時間)	屋外(時間)	
職-4 3C02139	北田字細内	12月28日	○	17	7	2.9
		12月29日	○	18	6	2.9
		12月30日	○	19	5	3.1
		12月31日	○	20	4	2.8
		1月1日	○	20	4	2.8
		1月2日	○	23	1	2.5
		1月3日		19	5	2.8
		1月4日	○	21	3	3.3
		1月5日		21	3	3

ケース②: 職7

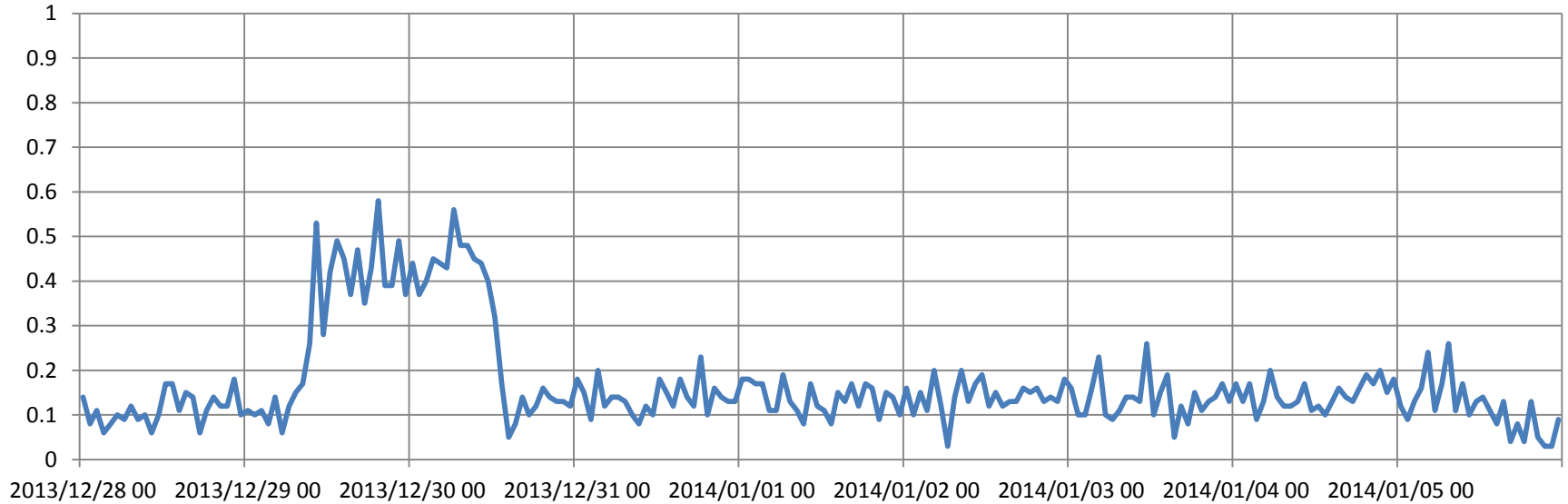
追加被ばく量(年換算): 0.92mSv



番号	地区	日にち	宿泊	行動記録		1日積算
				室内(時間)	屋外(時間)	
職-7 3C02103	大谷字鐘突堂	12月28日				1.7
		12月29日	○	21	3	2.8
		12月30日	○	21	3	4.5
		12月31日	○	21	3	4.7
		1月1日				3.1

ケース③：職14

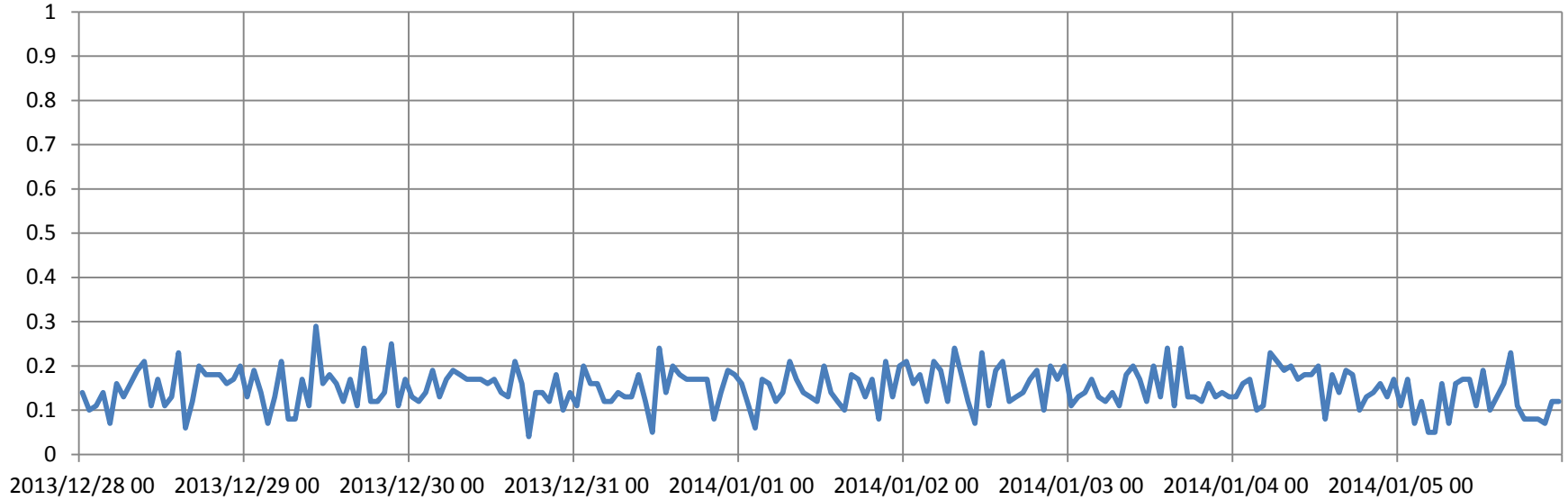
追加被ばく量(年換算): 2.05mSv



番号	地区	日にち	宿泊	行動記録		1日積算
				屋内(時間)	屋外(時間)	
職-14 3C02099	大谷字五味作	12月28日				2.7
		12月29日			7.5	7.2
		12月30日		5	3	7
		12月31日				3.3
		1月1日				3.3
		1月2日				3.4
		1月3日				3.2
		1月4日				3.4
		1月5日				2.7

ケース④：職15

追加被ばく量(年換算): 0.77mSv



番号	地区	日にち	宿泊	行動記録		1日積算
				屋内(時間)	屋外(時間)	
職-15 3C02143	北田字権現下	12月28日				3.5
		12月29日				3.6
		12月30日				3.5
		12月31日	○	13	9	3.6
		1月1日	○	19	5	3.4
		1月2日	○	19	5	3.9
		1月3日	○	16	8	3.5
		1月4日				3.8
		1月5日				2.8